



2014年度 東北地理学会 春季学術大会

プログラム

1. 期 日 2014年5月17日(土)～18日(日)
2. 会 場 仙台市戦災復興記念館 (下図参照)
〒980-0804 仙台市青葉区大町 2-12-1 Tel 022-263-6931

3. 日 程

5月18日(土)

第1会場 (4階)	09:15- 自然	12:00- 評議会 (4階控室)	13:20- 共通	
第2会場 (5階)	09:00- 人文・共通		13:20- 共通	16:30- 総会

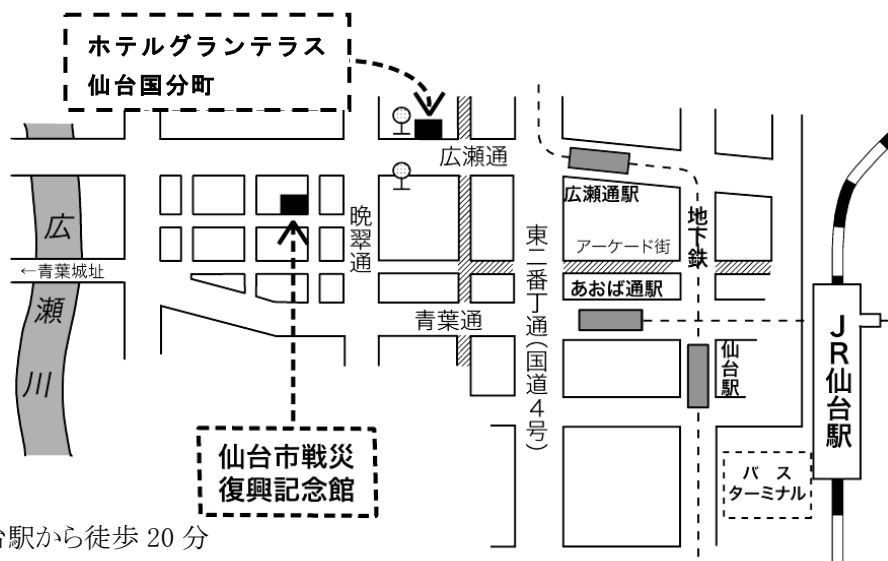
18:00- 懇親会

5月19日(日)

第1会場 (4階)	09:15- 自然	
第2会場 (5階)	09:00- 人文	13:20- 人文・共通

4. 懇親会 日時 5月17日(土) 18:00から
会場 ホテルグランテラス仙台国分町 10階
会費 5,000円(学生・院生 2,000円)

5. 会場の略地図



仙台駅から徒歩 20分
市営バス「東北公済病院前」下車徒歩 5分
地下鉄「広瀬通駅」下車徒歩 10分

研究発表

発表＋討論時間 S:12+7分 L:20分+7分 使用機器 p:プロジェクタ * :口頭発表者

5月17日(土)

第1会場(自然分野)

		9:15～11:52	
1-01	9:15	Sp	石村大輔*(東北大)・宮内崇裕(千葉大):三陸海岸中部における古津波堆積物
1-02	9:34	Sp	丹羽雄一*(東北大)・遠田晋次(東北大):陸前高田平野の形成過程と地殻変動
1-03	9:53	Sp	岡田真介*(東北大)・寺地将史(東京海上日動火災)・今泉俊文(東北大):仙台南部の反射法地震探査と重力探査
1-04	10:12	Lp	今泉俊文*(東北大)・岡田真介(東北大)・寺地将史(東京海上日動火災):仙台南部の伏在断層と平野地形
1-05	10:39	Lp	小元久仁夫(元日本大):わが国における完新世中期以降の海水準変動の研究成果に関する疑問
1-06	11:06	Lp	松本秀明*(東北学院大)・熊谷真樹(テクノ長谷)・吉田 航(JR 東日本)・伊藤晶文(山形大)・前川聡美(東北学院大・学):仙台平野北部荒井地区の大洪水痕跡とそれを取りまく弥生時代の津波堆積物
1-07	11:33	Sp	阿子島 功:2011.3.11 東北地方太平洋地震による地盤災害(4)

<評議会 12:00～13:30>

第1会場(共通分野)

		13:20～16:13	
1-08	13:20	Lp	高野岳彦(東北学院大):女川水産加工業の復旧状況と復興への課題
1-09	13:47	Sp	梅津讓(宮城県美田園高):東日本大震災による宮城・岩手・福島3県の学校被災状況と復旧・復興について
1-10	14:06	Sp	村山良之*(山形大)・山口幸一(鶴岡市教育委員会)・笠原慎一郎・秋場淳・加藤 学(山形大・院):鶴岡市における学校防災支援ー防災マニュアル作成ハンドブックを中心にー
1-11	14:25	Lp	石井 彩*(笠間市役所)・阿部 隆 (日本女子大):東日本大震災における自主防災活動の減災効果ー宮城県七ヶ浜町の事例ー
1-12	14:52	Lp	岩船昌起(鹿児島大):津波避難計画における避難レベルの設定-津波到達予想時間に応じた避難方法の段階化
1-13	15:19	Lp	相原淳一(東北歴史博物館)・駒木野智寛*(東北大・院):青森県深浦町椿山の津波履歴と考古学的な調査ー特に古津波堆積層と遺跡の関係について
1-14	15:46	Lp	米地文夫*(ハーナムキヤ景観研究所)・熊谷 誠(岩手県立大):術語「フェイ海岸」の提唱と三陸海岸地形区分の再検討ー津波災害をとらえるー視点としてー

<総会 16:30～17:40>

<懇親会 18:00～20:00>

5月17日(土)

第2会場(人文・共通分野)

9:00～11:53

- | | | | |
|------|-------|----|---|
| 2-01 | 9:00 | Lp | 田中誠也(東北大・院):アニメコンテンツツーリズムにおける地域事業者の取り組みと地域振興の可能性 |
| 2-02 | 9:27 | Sp | 藤崎浩幸(弘前大):青森県弘前地域の高校生3年生の地元就業意識 |
| 2-03 | 9:46 | Sp | 小金澤孝昭*(宮城教育大)・小宅彩乃(宮城教育大・特別支援学校):過疎地域の雇用対策―福島県西会津を事例にして― |
| 2-04 | 10:05 | Lp | 池添 敦(東北大・院):東京都区部における環境負荷の現状と住民属性との関連性 |
| 2-05 | 10:32 | Lp | 日野正輝*(東北大)・由井義通・宇根義己(広島大)・V.R.Sharma(デリー大):デリー南郊におけるアーバン・ビレッジの居住者特性 |
| 2-06 | 10:59 | Lp | 元木 靖(立正大・非):南インド内陸部における農村地域変容の一断面 |
| 2-07 | 11:26 | Lp | 遠藤 尚(高知大):中部ジャワ北海岸農村における非農化の進行と世帯生計 |

<評議会 12:00～13:30>

第2会場(人文・共通分野)

13:20～16:13

- | | | | |
|--------------|-------|----|--|
| 2-08 | 13:20 | Sp | 庄子 元(東北大・院):農業の共同化による耕作放棄抑制の地域対応―秋田県羽後町を事例に― |
| 2-09 | 13:39 | Lp | 宮川卓士(東北大・院):林業素材生産業者の事業確保戦略と施業団地化の実態 |
| 2-10 | 14:06 | Lp | 安食和宏(三重大):国有林野事業の縮小期における地元集落組合の変容―岩手県の事例― |
| 2-11 | 14:33 | Sp | 手代木功基*(総合地球環境学研究所)・藤岡悠一郎(近畿大):全国の道の駅におけるトチノミ製品の販売とその特徴 |
| 2-12 | 14:52 | Lp | 吉田 剛(宮城教育大):中国地理カリキュラム 2011年版の分析―実験稿2001年版との比較― |
| 2-13
(共通) | 15:19 | Lp | 大友萌子*(東北学院大・院)・浅野哲美(ACTMANG)・宮城豊彦(東北学院大):マングローブ環境利用度を指標とした集落の類型化―ベトナム南部ホーチミン市一帯の水路利用に着目して― |
| 2-14
(共通) | 15:46 | Lp | 宮原育子*(宮城大)・白坂 蕃(帝京大)・渡辺悌二(北海道大)・Liu Jie(北海道大・院):中央アジアパミール高原における外国人観光客の動向とエコツーリズムの可能性 |

<総会 16:30～17:40>

<懇親会 18:00～20:00>

5月18日(日)

第1会場(自然分野)

9:15~12:27 13:20~16:02

- | | | | |
|------|-------|----|--|
| 1-15 | 9:15 | Lp | 西城 潔*(宮城教育大)・今野明咲香(東北大・院)・松林 武(東北福祉大):丘陵地・山地における過去の森林伐採指標としての炭窯跡 |
| 1-16 | 9:42 | Lp | 今野明咲香*(東北大・院)・西城 潔(宮城教育大):完新世における山地湿原の形成時期とオオシラビソ林の分布について―八幡平山系を例に― |
| 1-17 | 10:09 | Lp | 真壁さくら*(国土防災技術株式会社)・宮城豊彦(東北学院大)・大丸裕武(独立行政法人森林総合研究所)・都竹正志・国枝信吾・宇野女草太(中日本航空):高精度ヘリレーザ計測システム SAKURA を用いたマングローブ林現地微地形再現性検証調査―奄美大島住用川の例― |
| 1-18 | 10:36 | Sp | 葛西未央*(弘前大・院)・小岩直人(弘前大):八郎潟に分布する馬場目川デルタの形成に関する考察 |
| 1-19 | 10:55 | Sp | 伊藤晶文(山形大):庄内砂丘北部におけるクロスナ層形成前後の砂丘砂の特徴 |
| 1-20 | 11:14 | Sp | 木村和雄(沖縄高専):沖縄島北東部, 大浦川下流域における三角州堆積物および異常堆積物の年代値 |
| 1-21 | 11:33 | Lp | 大畑雅彦(東北大・院):能登半島北岸における更新世および完新世の地殻変動 |
| 1-22 | 12:00 | Lp | 柳瀬咲子*(東北大・院)・大月義徳(東北大学):宮城県中北部, 鳴瀬川流域における第四紀中期以降の河成段丘形成過程 |

〈昼休み 12:30~13:20〉

- | | | | |
|------|-------|----|---|
| 1-23 | 13:20 | Lp | 宮城豊彦*(東北学院大)・内山庄一郎(防災科学技術研究所)・中田 高(広島大・名誉):東北日本孤海溝付近の海底斜面変動―アナグリフを用いた斜面変動傾向の把握― |
| 1-24 | 13:47 | Lp | 古谷尊彦*((株)日さく)・長谷川智史・小野 篤・平木慎一((株)日さく):2013年台風26号による斜面崩壊の要因―特に大規模崩壊発生場の地形・地質的条件― |
| 1-25 | 14:14 | Lp | 檜垣大助*(弘前大)・木村未希(JR 東日本(株))・五十嵐瑛子(黒石市役所)・林 和成(奥山ボーリング(株)):1968年十勝沖地震の事例分析にもとづく地震による火山灰被覆丘陵での斜面変動発生危険地域評価 |
| 1-26 | 14:41 | Lp | 高田裕哉(東北大・院):山形県蔵王地域の地すべり地形とその危険度評価 |
| 1-27 | 15:08 | Lp | 小山拓志*(大分大)・山本敏博(大分大・院):由布院盆地における気温鉛直分布からみた冬季の冷氣湖形成について |
| 1-28 | 15:35 | Lp | 井上大嗣(東北大・院):宮城県における対流性降水の特徴と地上風との関係 |

5月18日(日)

第2会場(人文・共通分野)

9:15~12:28 13:20~17:26

2-15	9:00	Lp	杉谷真理子(広島大・院):住宅団地における景観形成と住民の景観意識—広島県東広島市を事例として—
2-16	9:27	Lp	櫛引素夫*・菅 勝彦(青森大)・赤石祐介, 一戸佑成, 金子将平, 木村安度, 黒滝健太, 神 政範, 三上聖矢, 宮本康佑, 森内 海(青森大・学):郊外型住宅団地における人口の変化と空き家の状況—青森市幸畑団地の事例から—
2-17	9:54	Lp	佐々木 達(札幌学院大):十勝音更町における畑作農業の特質と課題
2-18	10:21	Sp	佐藤直樹*(ユーメディア)・岩動志乃夫(東北学院大):6次産業化を図る地域企業の展開と契約農家の特性—大潟村の企業を事例に—
2-19	10:40	Lp	田中謙一(東北大・院):コメを原料としたバイオエタノール生産導入の可能性—宮城県大崎市古川地区を事例として—
2-20	11:07	Lp	山田浩久(山形大):宿泊客の行動類型から見た着地型観光の提案—山形県上山市の事例—
2-21	11:34	Lp	高野誠二(東海大):地理教育や地域おこしのツールとして廃道・廃線探索を位置づけた場合のその効果と問題点の検討
2-22	12:01	Lp	松木駿也(東北大・院):雲仙普賢岳平成噴火災害被災地における災害遺構の保存経緯と要因
〈昼休み 12:30~13:20〉			
2-23	13:20	Lp	平野能子*(元静岡大・院)・塩川 亮(元静岡大):外貿コンテナ流動からみた清水港の変容
2-24	13:47	Lp	西原 純(静岡大):東海地方における平成の市町村合併とその後の自治体行政の展開
2-25	14:14	Lp	櫛引素夫(青森大):整備新幹線開業をめぐる空間的・時間的課題—北陸・北海道新幹線を中心に—
2-26	14:41	Sp	渡邊俊介(東北大・院):地域差を考慮した店舗立地確率の分析
2-27	15:00	Sp	大崎 鈴*(南東北福山通運)・岩動志乃夫(東北学院大):仙台市におけるコンビニエンスストアの立地動向—東日本大震災の物品販売に果たしたセブンイレブン店舗の役割を中心に—
2-28	15:19	Lp	井戸川貴章(東北大・院):原発事故による長期避難者の生活実態と課題—福島県双葉町を事例として—
2-29	15:46	Lp	増田 聡*(東北大)・叶 骋(元東北大・院):東日本大震災からの復興まちづくりと被災地住民の再建意向:仙台市宮城野区南蒲生地区の事例
2-30	16:13	Lp	小田隆史*(宮城教育大)・桜井愛子(東北大)・村山良之(山形大):バンダ・アチュにおける防災教育の展開
2-31	16:40	Sp	杉浦 直(岩手大・非):南加日系コミュニティによる東日本大震災被災地支援
2-32	16:59	L	今野修平:東日本大震災・地理学徒としての検討課題提起

(共通)